

平成30年(2018年)6月21日(木曜日)

「再開発で市民説明会」

三島駅南口

市議会
市長答弁

合意形成優先を強調

三島市の豊岡武士市長は20日、三島駅南口東街区再開発に関し、「事業協力者の正式決定後、速やかに市民説明会を開催し、意見を可能な限り事業計画に反映させる」と述べ、市民との合意形成を優先して推進する考えを明らかにした。

市議会6月定例会一般質問2日目の答弁。伊丹雅治(改革みし

ま)、大石二郎(清答えた三枝邦昭計画論会)、下山一美(共まちづくり部長も「施産)の3氏が関連質問を行った。豊岡市長に先立って最優秀事業提案者が提

示した現在のプランは確定した計画でないとの認識を強調した。市政における再開発の位置付けを問われた豊岡市長は「人口減少や少子高齢化への対応を戦略的に進めるための極めて重要な事業」

とし、改めて強い意気込みを示した。事業を巡っては市内のNPO法人が異議を唱えていることを念頭に、川勝平太知事が「拙速でない方がいい」などと発言した経緯がある。(三島支局・河村英之)